



# 安積山

郡山市立日和田小学校  
学校便り No.4  
令和3年4月16日  
文責：校長 伊藤孝行

## 集団登校、みんな頑張っています。

新しい通学班による集団登校も2週目に入りました。子どもたちの登校の様子を見ていると、新しく班長さんや副班長さんになった子どもたちは責任と自覚をもって頑張っています。中には3年生の班長さんもいて、一生懸命下級生のお世話をしています。



下級生も班長さん、副班長さんの言うことをよく守り頑張っています。特に1年生は、長い距離も頑張って一生懸命に歩いています。

わずか2週間ですが、その間の子どもたちの成長を感じる瞬間でした。

## 3年生の子どもたちへのミッション！

トイレ前の水道蛇口と普通の手洗い場の水道蛇口は形状が異なるため、締める力加減も違います。



トイレ前水道蛇口は締めるのに力が必要なため、締め切り切らずに水が流れていることがあります。

そこで、北校舎2階のトイレ前水道蛇口の確認係を3年生の子どもたちにお願しました。

すると、翌日から蛇口から水が流れていることがなくなりました。3年生の子どもたちの注意力と実行力に感謝しかありません。

## 郡山市からの学校給食費の補助について

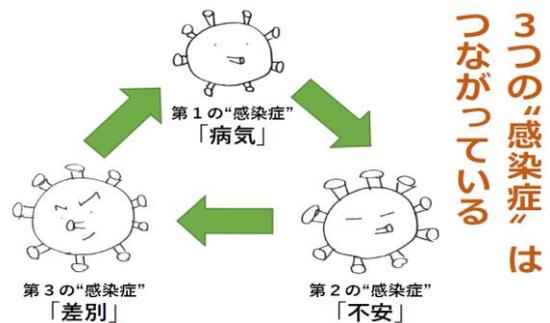
郡山市教育委員会より学校給食費の補助につきまして正式な通知が入りましたので、お知らせいたします。1学期分の補助として小学生には、一人当たり11,000円が市より支給されます。

過日、給食日より今年度の集金計画についてお知らせしたところではありますが、再度計算して変更したお知らせを後日出させていただきます。

## 新型コロナウイルスの郡山市内の広がり

昨日、郡山市は市内の学校の休校に関する記者会見を開き説明しました。改めて感染の広がりを身近に感じました。

今の状況を見ていくと、「いつ」「誰が」「どこで」感染してもおかしくないと考えなければなりません。そして、感染した人を差別することは絶対あってはならないことです。



上のイラストは、日本赤十字で出している新型コロナウイルスの「三つの怖さ」についてです。

「病気自体の怖さ」、「感染への恐れ」、「差別への不安」がそれにあたります。

感染への恐れを取り除くためには、今できることに精一杯取り組むことです。差別への不安を取り除くためには、自分の心の中の差別をなくす努力を続けることです。

## 新型コロナウイルス関連用語について②

### ○ PCR検査

ポリメラーゼ連鎖反応検査の略で、ウイルスがもつ遺伝子を専用の液体に付けて増やすことでウイルスの有無を検出する検査です。